

第9課

しっかり

Lesson 9

SHIKKARI

どんな意味？

① ^{つよ}強い、^{かた}固くて^{じょうぶ}こわれない、^{あんてい}丈夫、安定している。

② ^{ひつよう}必要な^{ぶん}分、^{じゅうぶん}十分

③ ^{しんらい}信頼できる^{ひと}人、^{せきにんかん}責任感のある^{ひと}人、^{こと}こと

④ ^{きも}気持ちを^{ひきしめて}ひきしめて、^{まじめ}真面目に

⑤ ^{からだ}体 ^{こころ}や^{けんこう}心が^{いじょう}健康で、^{いじょう}異常がない。

① ^{つよ}強い、^{かた}固くて^{じょうぶ}こわれない、^{あんてい}丈夫、安定している

(例) ① ^{れい}地震が^{しん}来ても^きこわれない^{たてもの}しっかりした建物。

(地震が^{しん}きてても^{じょうぶ}こわれない^{あんてい}丈夫で^{つよ}安定している、^{たてもの}強い建物)

② この^{ぬの}布は^{しんらい}しっかりしているから、^{なんど}何度 ^{あら}洗っても^{だいじょうぶ}大丈夫だ。(この^{ぬの}布は^{つよ}強くて、^{じょうぶ}丈夫だから^{なんど}何度^{あら}洗っても^{やぶ}破れない)

③ ^{むす}ひもを^{しんらい}しっかり^{むす}結ぶ。(ひもの^{むす}結び^め目を^{かた}固くして^と取れないように^{むす}結ぶ。)

② ^{ひつよう}必要な^{ぶん}分、^{じゅうぶん}十分

(例) ① ^{れい}しっかり^{かね}お金を^た貯める。(何かに^{なに}必要な^{ぶん}分、^{じゅうぶん}十分 ^{かね}お金を^た貯める)

② ^たしっかり^{からだ}食^{ひつよう}べなさい。(体^{ぶん}に必要な^た分 ^た食^{べなさい}なさい)

③ ^{しんらい}信頼できる^{ひと}人、^{せきにんかん}責任感のある^{ひと}人、^{こと}こと

(例) ^{れい}大家^{おおや}さんも^{しんらい}しっかりした^{ひと}人で^{あんしん}安心^{おおや}です。(大家^{おおや}さんは、^{せきにんかん}責任感のある^{しんらい}信頼できる^{ひと}人で^{あんしん}安心^{おおや}です。)

^{もの}しっかり者…^{しんらい}信頼できる^{ひと}人、^{せきにんかん}責任感のある^{ひと}人という^い意味^みもあるが、^{ほか}その他に^{むだ}無駄な^{かね}こと^{つか}にお金^{つか}を使^{ひと}わない人、^{せつやく}節約^{ひと}する^{ひと}のこと。いい^い意味^みで^{つか}使う^{ばあい}場合もあるけど、^{かね}お金を^た貯めて^{ばかり}で ^{つか}あまり^{つか}使^{ひと}わない^{ひと}の^{こと}を^いいや^みを^{こめて}こめて^い言う^{ばあい}場合もある。

(例) ^{れい}あの^{ひと}人は^{もの}しっかり者^{わたし}だから、^{ぜんぶ}私^{ぜんぶ}に^{ぜんぶ}全部^{おご}らせた。

④ ^き気をひきしめて、^{まじめ}真面目に

(例) これから^{はたら}しっかり働いて^{やちん}家賃^{はら}払う。(これから^き気をひきしめて^{まじめ}真面目に^{はたら}働いて^{やちん}家賃^{はら}を払う)

⑤ ^{からだ}体 ^{こころ}や^{けんこう}心が健康

(例) あの^{おばあさん}は、^{あし}足は^{わる}悪いけど^{あたま}頭は^{まじめ}しっかりしている。

(あの^{おばあさん}は、^{あし}足は^{わるい}悪いけど^{かんが}考える^{ちから}力 ^{は、ある、}、^{きおく}記憶^{いじょう}などにも^{いじょう}異常はない)

(^き気を^{うしな}失った^{ひと}人に) ^{いしき}しっかりして!!! (^{いしき}意識^きをもどして、^き気^とを取り^{もど}戻して!)

<練習>①から⑩の文の^いしっかりの^い意味を下のAからEの中から^{えらび}選びましょう。☞^た答えは^{さいご}最後の^{ぺいじ}ページ

① ^{かれ}彼は^{にほんご}しっかり^{べんきょう}日本語を勉強している

② ^{だいす}大好きな^{いぬ}犬が^な亡くなって^{しんぱい}どうなるかと^{しんぱい}心配^{わたし}だったけど^{わたし}私^{きも}の^{きもち}気持ちは^{まじめ}しっかりしている。

③ ^{わたし}私は、^{にほんご}まだ^{ぶんぽう}日本語の^{ぶんぽう}文法を^{りかい}しっかり理解^{でき}できていない。

④ ^{さいとう}斎藤さんは、^{まじめ}しっかりしている^{にゅうしゃ}ので^い入社^{いちねん}して^{かちょう}一年で^{かちょう}課長^{になった}。

⑤ ^{おの}あの^{すもう}お相撲^{あし}さんの^{あし}足は^{まじめ}しっかり^おして^おいて^お押されて^おも^{たお}なかなか^{たお}倒れ^{ない}ない。

⑥ ^{この}この^{いえ}家は、^{はしら}柱^がが^{まじめ}しっかり^{ねんた}している^{ねんた}ので^{こわ}100年^{こわ}経^{ても}ても^{こわ}壊^れない。

⑦ ^{きょう}今日の^{テスト}テスト^{のため}のために^{まじめ}しっかり^{べんきょう}勉強^{した}した。

⑧ ^{はは}母は、^{あし}足は^{わる}悪いが、^{あたま}頭^はは^{まじめ}しっかり^{ながい}している^{ながい}ので^{ながい}長^{生き}生き^{して}して^{ほしい}ほしい。

⑨ ^{リボン}リボン^とが^と取^れれない^{ように}ように^{まじめ}しっかり^{むす}結^ぶぶ。

⑩ ^{じゅうよう}重要な^{かいぎ}会議^{には}には、^{まじめ}しっかり^{たなか}している^{たなか}田中^{ひつよう}さんが^{ひつよう}必要^だだ。

⑪ ^{きょねん}去年^{まいにち}は、^{あそ}毎日^{あそ}遊^{んで}んで^{いた}いた。^{ことし}今年^{ことし}こそ、^{はたら}まじめ^{はたら}して^{はたら}働^{こう}こう。

A、^{まじめ}真面目に B、^{しんらい}信頼^{できる}できる C、^{いじょう}異常^{はない}はない、^{だいじょうぶ}大丈夫^だだ D、^{つよ}強い、^{あんてい}安定^{している}している、^{かた}固^くく E、^{じゅうぶん}十分に^よ良く、^{ひつよう}必要^{だけ}だけ

しっかり、がっちり、がっしりは、^{おな}同じ^{いみ}意味??

・^{さいとう}斎藤さんは、^{まじめ}しっかり^{にゅうしゃ}している^{いちねん}ので^{かちょう}入社^{かちょう}して^{かちょう}一年^{かちょう}で^{かちょう}課長^{になった}。

・^{さいとう}斎藤さんは、^{がっちり}がっちり^{にゅうしゃ}している^{いちねん}から^{かちょう}入社^{かちょう}して^{かちょう}一年^{かちょう}で^{かちょう}課長^{になった}。

・^{さいとう}斎藤さんは、^{がっしり}がっしり^{にゅうしゃ}している^{いちねん}から^{かちょう}入社^{かちょう}して^{かちょう}一年^{かちょう}で^{かちょう}課長^{になった}。

^{しんらい}がっしり^{しんらい}にも^{しんらい}がっしり^{しんらい}にも、^{しんらい}信頼^{できる}できる^{って}って^{いう}いう^{いみ}意味^{はない}はない、^{だから}だから^{まじめ}しっかりと^{おな}同じ^{いみ}意味^{ぶん}の^{ぶん}文^{には}には^{なら}ならない。

しっかりは、信頼しんらいできる、責任感せきにんかんがあるって意味いみがあるので誰だれかの性格せいかくなどについて話はなすときに使つかえる。

がっちり/かっしりは、体からだが強つよくて、大丈夫だいじょうぶって意味いみで誰だれかの体からだについて話はなす時ときによく使つかう。

(例) 筋肉きんにくがすごい、たくましい人ひとに対して、「おっ!がっちり/がっしりしているね。」

がっちなりの他の意味

強つよい、固かたくてこわれない、丈夫じょうぶ、安定あんていしているという意味いみの他に

何なにかと何なにかが空間くうかんがないように強つよく合あわさっている様子ようすという意味いみもある。

(例) ・電車でんしゃの1両目りょうめと2両目りょうめががっちなりつながっている。(電車でんしゃの1両目りょうめと2両目りょうめがすき間まなく強つよくつながっている)

・がっちなり握手あくしゅする

二ふたつのものがすき間ま、空間くうかんなく合あわさっている感かんじ。

☆がっちなりのすきまがない、空間くうかんがない、抜け目ぬめ(すきま 空間くうかん)がないという意味いみから

すべてのことに注意ちゅういができていて、やることすべてに失敗しっばいがない。自分じぶんの得とくになりそうなことだったらそのチャン
スを逃にががさない。⇒そんな人ひとのことを ○○さんはがっちなりしている。などと言いう。

かいわぶん
会話文

かいわ
<会話I ことば>

- ・**不動産屋**(名詞) 不動産⇒土地、家、建物、**不動産屋**⇒土地や家、建物を貸したり、売ったりする人、店
- ・**賃貸**(名詞) お金をもらってだれかに何かを貸すこと、**賃貸マンション**、(例) 駐車場を賃貸する。
- ・**半額**(名詞) 元の値段の半分の値段 50%OFF
- ・**損**(名詞) マイナス、プラスにならない
- ・**緑がいっぱい** 草、木、植物 自然が多いこと
- ・**家賃**(名詞) 家、部屋などを借りるときに払うお金 RENT
- ・**魅力的**(ナ形容詞) 心を引き寄せられる

かいわ
<会話I>

不動産屋でひらめちゃんが賃貸のマンションをさがしています。

(㊟ひらめちゃん ㊦不動産屋)

㊟すみません、駅から近くて、家賃があまり高くないワンルームのマンションを探しているんです。

それから、私、地震も怖くて…

㊦賃貸マンションをお探しですね。それならこのマンション、

地震がきてもこわれない①した建物で家賃もお手頃ですよ。

㊟うーん私には、ちょっと高いな…あまり②お金貯めてないからそんな高い家賃払えそうにないなあ。

㊦ここは大家さんも③した人で安心ですよ。

㊟スーパーや公園は、近くにありますか。

㊦ありますよ。「スーパーなんでも」が歩いて5分のところにあります。

㊟あーあのスーパー、5時半からお肉ならなんでも半額になるんだよね。

©nihongohiratani

⑦ えー ^し 知 ^{じはん} り ^{まえ} ませ ^い ンで ^{そん} した。 ^{わたし} じゃあ ^{じはん} 5時 ^い 半 ^{そん} より ^{わたくし} 前 ^い に行 ^{じはん} くと ^い 損 ^い ず ^い ね ^い (^{わたし} はい、 ^{じはん} 私 ^い は ^い っ ^い つ ^い も ^い 5時 ^い 半 ^い にな ^い って ^い から ^い 行 ^い きます ^い よ。) ^{こうえん} 公園

は、 ^め マン ^{まえ} シ ^{みどり} ョンの ^め 目 ^{みどり} の ^め 前 ^{みどり} です。 ^{みどり} 緑 ^{みどり} が ^{みどり} い ^{みどり} っ ^{みどり} ぱ ^{みどり} い ^{みどり} です ^{みどり} よ。

⑧ わ ^{みりよくてき} 一 ^{みりよくてき} 魅 ^{みりよくてき} 力的 ^{みりよくてき} 。 ^{みりよくてき} これ ^{みりよくてき} から ^{みりよくてき} し ^{みりよくてき} っ ^{みりよくてき} かり ^{みりよくてき} 働 ^{みりよくてき} いて ^{みりよくてき} 家 ^{みりよくてき} 賃 ^{みりよくてき} 払 ^{みりよくてき} う ^{みりよくてき} か ^{みりよくてき} ……

① ^{つよ} 強い、 ^{かた} 固 ^{かた} くて ^{かた} こ ^{かた} わ ^{かた} れ ^{かた} ない、 ^{じょうぶ} 丈 ^{じょうぶ} 夫 ^{じょうぶ} 、 ^{あんてい} 安 ^{あんてい} 定 ^{あんてい} して ^{あんてい} いる ② ^{ひつよう} 必 ^{ひつよう} 要 ^{ひつよう} な ^{ひつよう} 分 ^{ひつよう} 、 ^{じゅうぶん} 十 ^{じゅうぶん} 分 ^{じゅうぶん} ③ ^{しんらい} 信 ^{しんらい} 頼 ^{しんらい} でき ^{しんらい} る、 ^{せきにんかん} 責 ^{せきにんかん} 任 ^{せきにんかん} 感 ^{せきにんかん} の ^{せきにんかん} ある ④ ^{きもち} 気 ^{きもち} 持 ^{きもち} ち ^{きもち} を ^{きもち} ひ ^{きもち} き ^{きもち} し ^{きもち} め ^{きもち} て、 ^{まじめ} 真 ^{まじめ} 面 ^{まじめ} 目 ^{まじめ} に

<会話2 ことば>

・ ^{なご} は ^{なご} ち ^{なご} (^{なご} 名 ^{なご} 詞) 20 ^{さい} 歳 ^{さい} の ^{さい} こ ^{さい} と。 ^{にほん} 日 ^{にほん} 本 ^{にほん} で ^{にほん} は ^{にほん} 20 ^{さい} 歳 ^{さい} 成 ^{せいじん} 人 ^{おとな} (^{おとな} 大 ^{おとな} 人) ^{おとな} にな ^{おとな} っ ^{おとな} た ^{おとな} こ ^{おとな} と ^{おとな} を ^{おとな} 着 ^{おとな} 物 ^{おとな} な ^{おとな} ど ^{おとな} を ^{おとな} 着 ^{おとな} て ^{おとな} 祝 ^{おとな} う ^{おとな} 成 ^{せいじん} 人 ^{せいじん} 式 ^{せいじん} が ^{せいじん} ある。

し ^し かし、 ^{ねん} 2022 ^{ねん} 年 ^{ねん} 4 ^{ねん} 月 ^{ねん} 1 ^{ねん} 日 ^{ねん} から ^{ねん} 18 ^{ねん} 歳 ^{ねん} から ^{ねん} を ^{ねん} 成 ^{せいじん} 人 ^{おとな} (^{おとな} 大 ^{おとな} 人) ^{おとな} に ^{おとな} す ^{おとな} る ^{おとな} こ ^{おとな} と ^{おとな} にな ^{おとな} っ ^{おとな} た。 ^{せいじん} これ ^{せいじん} から ^{せいじん} 成 ^{せいじん} 人 ^{せいじん} 式 ^{せいじん} は ^{せいじん} 何 ^{せいじん} 歳 ^{せいじん} で ^{せいじん} す ^{せいじん} る ^{せいじん} ん ^{せいじん} だ ^{せいじん} ろ ^{せいじん} う ?

・ ^{ひとりたび} 一 ^{ひとり} 人 ^{たび} 旅 ^{たび} 一 ^{ひとり} 人 ^{たび} で ^{たび} 旅 ^{たび} す ^{たび} る ^{たび} こ ^{たび} と

・ ^{いがい} 意 ^{いがい} 外 ^{いがい} (^{いがい} 名 ^{いがい} 詞、 ^{いがい} ナ ^{いがい} 形 ^{いがい} 容 ^{いがい} 詞) ^{おも} 思 ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} いた ^{おも} こ ^{おも} と ^{ちが} と ^{ちが} は ^{ちが} 違 ^{ちが} う、 ^{そうぞう} 想 ^{そうぞう} 象 ^{そうぞう} した ^{そうぞう} の ^{そうぞう} と ^{そうぞう} は ^{そうぞう} ち ^{そうぞう} が ^{そうぞう} う

・ ^{たいけい} 体 ^{たいけい} 型 ^{たいけい} (^{たいけい} 名 ^{たいけい} 詞) ^{からだ} 体 ^{かたち} の ^{かたち} 形 ^{かたち}

<会話2>

^{かいしゃ} 会 ^{せんばい} 社 ^{こうはい} の ^{かいしゃ} 先 ^{せんばい} 輩 ^{こうはい} A ^{かいしゃ} さ ^{かいしゃ} ん ^{かいしゃ} と ^{かいしゃ} 後 ^{こうはい} 輩 ^{かいしゃ} B ^{かいしゃ} さ ^{かいしゃ} ん ^{かいしゃ} の ^{かいしゃ} 会 ^{かいしゃ} 話 ^{かいしゃ} です。

A、 ^{おも} ね ^{おも} え、 ^{おも} 思 ^{おも} い ^{おも} 出 ^{おも} に ^{おも} 残 ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} る ^{おも} 旅 ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} ある ^{おも} ?

B、 ^{おも} そ ^{おも} う ^{おも} です ^{おも} ね。 ^{おも} 思 ^{おも} い ^{おも} 出 ^{おも} に ^{おも} 残 ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} る ^{おも} の ^{おも} は ^{おも} や ^{おも} っ ^{おも} ぱ ^{おも} り ^{おも} 20 ^{おも} 歳 ^{おも} (^{おも} は ^{おも} た ^{おも} ち) ^{おも} の ^{おも} と ^{おも} き ^{おも} に ^{おも} し ^{おも} た ^{おも} 一 ^{おも} 人 ^{おも} 旅 ^{おも} な ^{おも} ……

A、 ^{おも} へ ^{おも} ー、 ^{おも} な ^{おも} ん ^{おも} で ^{おも} 一 ^{おも} 人 ^{おも} 旅 ^{おも} し ^{おも} ょ ^{おも} う ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} 思 ^{おも} っ ^{おも} た ^{おも} の ^{おも} ?

B、 ^{おも} な ^{おも} に ^{おも} か ^{おも} 20 ^{おも} 歳 ^{おも} の ^{おも} 記 ^{おも} 念 ^{おも} に ^{おも} な ^{おも} る ^{おも} こ ^{おも} と ^{おも} が ^{おも} し ^{おも} た ^{おも} か ^{おも} っ ^{おも} た ^{おも} ん ^{おも} です。 ^{おも} 誰 ^{おも} に ^{おも} も ^{おも} 頼 ^{おも} ら ^{おも} ず、 ^{おも} し ^{おも} っ ^{おも} かり ^{おも} 計 ^{おも} 画 ^{おも} し ^{おも} て、 ^{おも} 一 ^{おも} 度 ^{おも} も ^{おも} 行 ^{おも} っ ^{おも} た ^{おも} こ ^{おも} と ^{おも} の ^{おも} ない ^{おも} 街 ^{おも} に ^{おも} い ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} み ^{おも} ょ ^{おも} う ^{おも} っ ^{おも} て。

A、 ^{おも} し ^{おも} っ ^{おも} かり ^{おも} し ^{おも} て ^{おも} る ^{おも} な ^{おも} あ。 ^{おも} 私 ^{おも} が ^{おも} 20 ^{おも} 歳 ^{おも} の ^{おも} と ^{おも} き ^{おも} な ^{おも} ん ^{おも} で ^{おも} 何 ^{おも} も ^{おも} 考 ^{おも} え ^{おも} て ^{おも} な ^{おも} く ^{おも} て、 ^{おも} 一 ^{おも} 人 ^{おも} じ ^{おも} ゃ ^{おも} 何 ^{おも} も ^{おも} でき ^{おも} な ^{おも} っ ^{おも} た ^{おも} わ。 ^{おも} い ^{おも} つ ^{おも} も ^{おも} し ^{おも} っ ^{おも} かり ^{おも} し ^{おも} な ^{おも} さ ^{おも} い ^{おも} つ ^{おも} て ^{おも} わ ^{おも} れ ^{おも} て ^{おも} た。 ^{おも} そ ^{おも} の ^{おも} 一 ^{おも} 人 ^{おも} 旅 ^{おも} で ^{おも} 何 ^{おも} か ^{おも} 起 ^{おも} き ^{おも} た ^{おも} ?

B、夕焼が有名な場所に行ったんですけど、その夕焼があまりにもきれいで真っ暗になるまでずっとみていました(女の子一人なのに危ない)だって忘れないようにしっかりと見ておきたいじゃないですか。そしたら帰りのバスがなくなってしまって(うわー最悪)電車はないし、歩いて帰れる距離じゃないし。結局ヒッチハイクすることにしたんです!(意外と大胆!)

A、危ないなー。でも今、生きてるってことは、大丈夫だったんだね。

B、大きな道まで出てヒッチハイクのジェスチャーをして立っていました。しばらくするとトラックが近づいてきたんです。(キャー逃げてー)中に乗っていた体のがっしりしたおじさんが「こんな若い女の子がヒッチハイクをするなんて、危険だよ。さあ乗りなさい。」って言ってトラックに乗せてくれたんです。

A、がっしりした体型のおじさんが乗ったトラックって聞いただけでこわいよ。なんで乗ったの？

B、トラックに有名なしかりとした会社の名前が書いてあったし、おじさんの顔がやさしそうだったから大丈夫かなって(運がよかったんだよ。普通は知らない人の車に乗ってはいけません)思った通りおじさんは、しかりした人で、家まで送ってくれました。

A、しかりお礼言った？ 無事に帰ってこられたから いい思い出になったね。

練習問題の答え

<練習>①から⑪の文のしかりの意味を下の A から E の中から選びましょう。

- ①彼はしかり日本語を勉強している。 A
- ②大好きな犬が亡くなってどうなるかと心配だったけど私の気持ちはしかりしている。 C
- ③私は、まだ日本語の文法をしかり理解できていない。 E
- ④斎藤さんは、しかりしているので入社して一年で課長になった。 B
- ⑤あのお相撲さんの足はしかりしていて押されてもなかなか倒れない。 D
- ⑥この家は、柱がしかりしているので 100 年経っても壊れない。 D
- ⑦今日のテストのためにしかり勉強した。 E
- ⑧母は、足は悪いが、頭はしかりしているので長生きしてほしい。 C
- ⑨リボンが取れないようにしかり結ぶ。 D
- ⑩重要な会議には、しかりしている田中さんが必要だ。 B
- ⑪去年は、毎日遊んでいた。今年こそ、しかり働こう。 A

A、真面目に B、信頼できる C、異常はない、大丈夫だ D、強い、安定している、固く E、十分に良く、必要なだけ